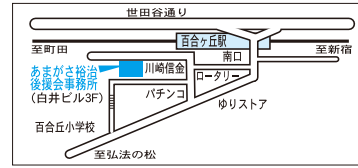




発行所／  
**みらい川崎市議会議員団事務局**  
 〒210-8577  
 川崎市川崎区宮本町1番地 川崎市役所第二庁舎内  
 TEL:044-200-3355 FAX:044-245-4135

百合丘事務所／  
 〒215-0011  
 川崎市麻生区百合丘1-20-7 白井ビル3F  
 小田急線百合丘駅下車徒歩1分  
 TEL・FAX:044-955-2417  
 メール: amagasa-@khaki.plala.or.jp



ホームページ: <https://www.e-amagasa.net> Facebook、Twitterでも情報発信しています



# 新百合ヶ丘駅位置決定が最優先 いまの調査検討結果を発表し民間とともに新百合ヶ丘の再生へ

あざみ野から新百合ヶ丘駅への「横浜市営地下鉄ブルーラインの延伸計画」は、「新百合ヶ丘駅周辺のまちづくり推進事業」そのものだといえます。

事業の達成には、**新百合ヶ丘新駅の位置の早期確定が何よりも重要**です。

新百合ヶ丘駅周辺のまちづくりは、「買い物をするならば、二子玉川やたまプラーザよりも新百合ヶ丘へ」といった選ばれる街、人が集積する中心地として、駅南北一体での商圈を充実させる必要があります。これらの変化により、現状は閑静で良好な住宅街でありながらも、新百合ヶ丘駅までバスで5分、10分かかるために高齢化や老朽化が進む「住宅地エリア」を、次世代の人たちに、都市としてのサービスを楽しみながら、緑豊かな環境を満喫できる魅力ある「住みたい街」として選択してもらわなければなりません。サステナブル(持続可能)な街として、生き残っていくために重要なコンセプトだと考えています。

事業化決定後、駅周辺への民間事業者の投資意欲や再開発の機運が高まってきています。この民間の活力を使いながら、老朽化する公共施設や、立地自体が必要性を問われている麻生消防署など、民間施設を含めた新百合ヶ丘駅北口の再開発・ロータリーの機能拡充を具体

的に検討する時期になったといえます。駅北口再開発の中では、魅力あるこれからの時代の流れにあった新たな商業集積が必要です。基盤整備を前提に、新百合ヶ丘駅南北で新しい交通インフラの分散を図ることも必須のことです。いま世界中で取り組まれているMaaS (IoTによる次世代モビリティを活用し、いろいろなサービスを連携させた移動手段) への取組に対応する、バス乗降可能な機能性のあるロータリー設置をしなければなりません。

## 今回の質疑を通じ、新百合ヶ丘駅 南北ロータリーの機能分散化を図り 大幅に北口の機能強化を見直すことを確認

まちづくり分科会の答弁では、令和2年(2020年)度の事業内容について、新百合ヶ丘の駅位置に応じた駅前広場の影響や、具体的な駅位置等について横浜市と連携し検討を行っているとのことでした。「令和2年度横浜市高速鉄道3号線延伸計画推進業務委託」として、令和3年3月31日までに報告書ができています。

駅位置、小田急線との接続方法について検討した資料がありながら、市は「検討を進めている」と答弁するばかりで、検討の詳細を明らかにしません。報告書の開示を求めましたが、調査項目以外ほとんどが黒塗りで、川崎市域のまちづくりを本市が主体的に行っていることが確認できません。全てにおいて「横浜市の決定を待ってから」といった消極的な取り組みとなることが危惧されます。

シールド掘削だけならば、あざみ野駅～新百合ヶ丘駅間約6.5キロメートルを1年半程度で完了する聞いています。ところが、新百合ヶ丘新駅は、私がこれまで説明してきた通り、羽子板状の駅構造が必要で、小田急線のホームとのスムーズな結節も求められるため、完成に時間がかかります。ですから駅位置を早く決め、いまこそ地下鉄延伸完成が予定される2030年頃に向けた**新百合ヶ丘駅周辺の総合的なまちづくりのプランづくりを進めるときなのです。**

### 【9月の市議会の総括質疑】

**あまがさ裕治** 新百合ヶ丘駅周辺まちづくり推進事業は、現在、地権者を巡る環境に変化が生じていることから、総合計画第3期実施計画において、**より具体化した素案を示す**ことが求められる。

**藤倉副市長** 新百合ヶ丘の駅位置等に応じた駅前広場などの既存都市施設への影響に関する検討や、中間駅における路線バスを中心とした地域公共交通との連携を踏まえた、交通結節機能のあり方についての検討などを実施した。**現在も引き続き、延伸計画の進捗状況に合わせ、検討を進めている。**

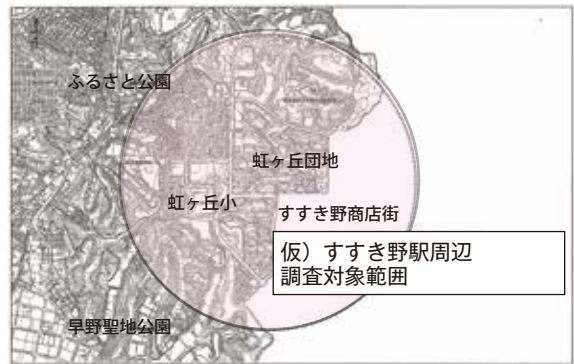


## まちづくり特集号 麻生区のまちづくりに 皆様のご意見を!



川崎市議会議員  
**あまがさゆうじ 裕治**

令和2年(2020年)度延伸計画推進業務委託で調査範囲として示されたエリア



### ご意見をお聞かせください

- 【設問1】 麻生区のまちづくりで関心のあることは?
- ①地下鉄ブルーラインの延伸
  - ②ブルーラインの中間駅位置
  - ③中間駅周辺のまちづくり
  - ④リニア新幹線の工事進捗
  - ⑤尻手黒川線の開通
  - ⑥世田谷通りの拡幅
  - ⑦新百合ヶ丘駅周辺の再整備
  - ⑧百合ヶ丘駅周辺の再整備
  - ⑨柿生駅周辺の再整備
  - ⑩多摩線沿線の再整備
  - その他 \_\_\_\_\_
- 【設問2】 新百合ヶ丘駅北口ロータリーに必要なものは?
- ①バス乗り場
  - ②タクシー乗り場
  - ③自家用車の停車スペース
  - ④イベントスペース
  - その他 \_\_\_\_\_
- 【設問3】 北口再整備に伴う麻生区役所の移転について?
- ①賛成
  - ②反対
  - (賛成の場合) 駅周辺に残す機能は機能は? \_\_\_\_\_
- 【設問4】 いまお住まいの地域について  
 周辺の世帯の増減やお住まいの方々の世代の変化、空き家率など、時代の変化の中で変わってきたことなど、まちづくりに対して感じていることがありましたら、お知らせください。

【ご意見】

お住まいは? 麻生区 \_\_\_\_\_ 丁目

※居住地ごとに集計の上、川崎市に提出しますので必ず町番を御記入下さい